

ふじみなヒト×コト

世代を超えて 地域へ音楽を届ける

2023年に40周年を迎えた国立三
中OB吹奏楽団の演奏を市内で
耳にしたことがある方も多いのでは
ないだろうか。

設立のきっかけは、国立三中の設
立当初から吹奏楽部の顧問であっ
た先生が1983年に29歳の若さで
亡くなったことだった。「先生のため
に何かしたい」との思いから卒業生
たちが集い、追悼演奏会を開催し
た。

それから40年、メンバーは16歳
から60歳代までと多世代にわたる
団体へと成長した。「人を感動させる
音楽」を創造することを目的に、毎
週日曜、母校国立三中で欠かさず
練習を行っている。中学校のOB団
体で40年も続いているのは、東京
の公立中学校ではほとんどないとい
う。

また、演奏活動を通じて市の行
事や市民活動にも積極的に参加し



ている。「くにたち秋の市民まつり」
「さくらフェスティバル」「成人式」な
ど、様々な行事で影武者的役割も
果たしている。

「音楽が好き」「国立が好き」とい
う共通点から、世代を超えて仲が良
い三中OB吹奏楽団。その演奏の魅
力は迫力と温かみだ。団長の清水
さんは「これから50周年、60周年と
世代を超えて音楽を楽しんでいき
たい」と話す。

その言葉通り、これから先何年も
続いていく国立市唯一無二の音楽
団体だろう。

国立三中OB吹奏楽団

国立三中吹奏楽部卒業生で運営
年間を通して国立市内の
様々な場所で演奏
成人式 / 春風コンサート / 五小育成会 /
国立市体育協会開会式 / 吹奏楽フェスティバル /
くにたち秋の市民まつり / 七小育成会等



くにたち Information

インフォメーション

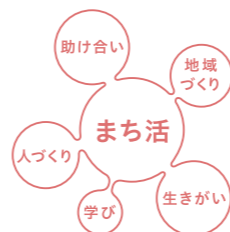
国立市内の 市民活動団体調査が終了

くにたち地域コラボでは、昨年より行っ
ていた国立市の市民活動団体調査が終了
しました。市内に拠点をおいて活動している
NPO法人(特定非営利活動法人)を中心に、
まちづくりから文化、子育て、環境、福祉まで
合計92団体の活動内容をまとめています。
ご協力くださった団体のみなさまに感謝し
ます。調査は国立市より「令和5年度 国立
市 市民活動調査報告書」として発行され、
冊子ほかWebサイトでも公開します。人口
75000人あまりの小さなこのまちで、地域
のさまざまな課題に取り組む団体がいか
に多彩で多様であるか、ご覧いただけます。
地域情報として、協働の一步としてご活用
ください。

問い合わせ
くにたち地域コラボ事務局(下記参照)まで。



あなたの「まち活」
応援します!



くにたち

プラムジャム通信

Kunitachi
PLUM JAM - NEWS

2024
vol. 27

- ▶ P1 Cover story 認定NPO法人バードリサーチ
- ▶ P2 会員紹介
- ▶ P3 災害支援活動紹介
- ▶ P3 春はもうすぐ、学びの一步をごぜん塾で始めませんか?
- ▶ P4 ふじみなヒト×コト「国立三中OB吹奏楽団」
- ▶ P4 くにたちInformation 国立市内の市民活動団体調査が終了

発行 ▶ くにたち地域コラボ

Cover story

認定NPO法人バードリサーチ 全国で調査を実施 野鳥の研究と保護を目的に、



1. イソヒヨドリ。市内でも時々目撃できる。2. NPO法人くにたち富士見台人間環境キーステーションとの共催イベントの様子。参加者とともに地域の野鳥を観察。3. 国立駅のツバメの巣。フン被害を抑えるため特製のフン受けを設置。4. 研究員の神山和夫さん。

皆さんは「野鳥」と聞いてどれくらい名前を
挙げられるだろう。実は日本ではこれまでに
600種以上の野鳥が記録されている。これら
野鳥の研究と保護を目的とし、個体数や生息
域などのデータ収集をはじめ、学会発表、種々
のプロジェクトの実施など幅広い活動を行っ
ているのが「バードリサーチ」だ。

そもそもなぜ調査が重要なのか、研究員の神
山和夫さんは次のように語る。「多様な生活をし
ている野鳥の数や分布をモニタリングすること
で、日本の環境変化がわかります。例えば、昆虫
を食べる種類の鳥が減っていたり、冬の分布が
北へ広がっている鳥がいることから、昆虫の減
少や温暖化の進行に気付くことができます」。

データ収集には専門家だけでなく、全国各地
のアマチュアの人々の参加も欠かせない。活動

に参加してくれる一般の人々を増やしていくこ
とは、設立当初から掲げている目標の一つだ。
公開しているプロジェクトの中には、専門的な
知識がない初心者でも参加できる調査もあり、
「鳥を見るのが好き、単純に野山に入るのが好
き等々、鳥の観察や調査のどこに面白みを感じる
かは人それぞれです。自分なりの面白さを見
つけて調査に参加してもらえれば」と神山さん
は語る。

春になれば、国立にもまたツバメがやってく
る。ツバメは子育て中にフンが落ちるため、巢
作りが迷惑がられることがある。バードリサー
チでは、かわいいツバメのイラスト入りのフン受
けを配布し、ツバメとの共存を呼びかけてい
る。国立駅の改札横の巣にも設置されているの
で、駅に行った際にはぜひ見上げてほしい。

Information

- [メール] br@bird-research.jp
- [URL] <https://www.bird-research.jp/>
- [SNS] <https://www.facebook.com/birdresearch>
- ✕ @BirdResearch



WEBで情報発信中!

会員からのお知らせも随時発信できます。
ぜひ、情報をお寄せください。

<https://kunitachicollab.com/>

Check!



活動メンバー募集中!

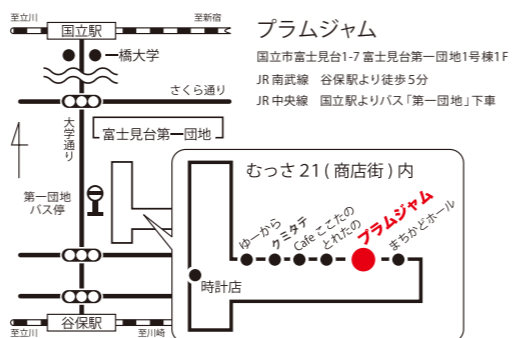
興味がある方は事務局にお問い合わせください。

2023年度の新規会員 (2023年9月~2024年1月)

- くにたち発達しょうがいを考える会「太陽と雲の会」
- 認定NPO法人バードリサーチ
- 一般社団法人日本学習支援協会
- 一般社団法人POC
- アロマとよもぎ蒸しの店 Megurii
- Qolorful
- いまだウクレレ教室
- くにCOMM
- 対話ラボ
- ガールスカウト東京都第145団



プラムジャムは、国立市の中間支援組織「くにたち地域コラボ」
が運営および拠点とするコミュニティスペースです。会員登録の
受付や、NPOなどの地域活動に対してさまざまな支援を行います。
どうぞお気軽にお越しください。



取材・文：今村彩穂、長須賀丈、木洋人、崎谷未央、日下文世

プラムジャム通信
vol.27 2024.03 年2回発行

発行：くにたち地域コラボ

〒186-0003 国立市富士見台1-7 富士見台第一団地1号棟1F
TEL/FAX: 042-573-1023 受付13:00-17:00(月・火・木・金)
E-mail: info@kunitachicollab.com URL: <https://www.kunitachicollab.com>

会員紹介 Pick Up!

会員の皆さまの活動をピックアップ。今号は福祉、学習支援、環境問題など地域および社会課題に取り組む団体をご紹介します。

手話で広がる子どもたちの輪

一般社団法人 POC

「耳が「聞こえる子」と「聞こえない子」の間にあるバリアを壊したい」。そう語るのは、旭通り沿いにある民間施設「POC HOUSE」代表の酒井冨輝さん。「SODA」(耳が聞こえない兄弟を持つ人)の一人で、幼い頃から生活を共にしてきた経験から「耳が聞こえない人を支える仕事をしたい」と考えるようになったという。「聞こえる子」と「聞こえない子」の交流の少なさを問題視した酒井さんは、両者が共に関われる居場所を作ることを目指し、2022年7月手話が溢れる空間「POC HOUSE」を開所した。

ここでは手話学童の「POC HOUSE」、学習塾の「POC STUDY」をはじめ、手話を動画で学べるサイト「POC SIGN」の運営も行う。部屋にはボードゲームやおもちゃ、絵本がずらりと置かれ「遊園地よりも楽しい!」と喜んで通うお子さんもいるという。「世間では耳が聞こえないことに対する誤解があります。例えば「補聴器をつければ聞こえるでしょ?」といったような。それは関わりがないからこそ生まれる誤解です。子どもだけでなく、将来的には大人の間でもこうした空間を作っていけたら」と酒井さんは語る。



Information
一般社団法人POC
国立市東2-2-11
ニューホープ102
お問い合わせは
公式LINEから

矢川地域で毎週小中高生に無料で学習指導を行う塾

カワセミ塾

カワセミ塾の理念は「経済的に塾に通えない子や様々な理由で学校に行けない子に学びの場を提供すること」と語る代表の池田真澄さん。主に矢川地域の小学生から高校生に無料で学習の機会を提供するが、生徒の受け入れに条件をつけてしまうと「カワセミ塾に通う子は困難を抱えている」とレッテルを貼られかねないため、池田さんは広くあらゆる生徒を受け入れ「本当に学習の場を必要」としている子どもたちが通いやすい塾をめざし運営している。

生徒1人もしくは2人に講師1人が付き、手厚く指導する。学習内容は自由。学校の宿題や自習の教材を持ち込む生徒が多い。小学部のルールは最初の1時間は勉強に集中すること。勉強の後は遊びの時間もあり、時間を決めてメリハリを付けることで集中できているという。遊びの時間では学年の隔てなく打ち解けていく生徒たちの姿に講師は驚かされるという。

元教員や学生ボランティアが講師となり、

ここでは大人と学生と子どもの交流など、勉強だけでない学びが得られる。そんな貴重な学びの時間が矢川で育まれている。



Information
カワセミ塾
毎週金曜日の放課後
小学生(3~6年生) 16:00~18:00
中学生・高校生 18:00~20:00
[場所] 矢川プラスや矢川集会所で開催
[URL]
https://kawasemijuku.amebaownd.com/

国立市をゼロエミのトップランナーに

ゼロエミッションを実現する会・国立

ゼロエミッションを実現する会・国立(以下ゼロエミ国立)は山上真依さん一人からスタートした。ゼロエミッションとは温室効果ガス排出を実質ゼロにすること。山上さんは2019年の台風被害を見て「温暖化が進むと気候が激化して被害と不作為が増える」と気づき、ゼロエミに参加。国立で動き始めた。

談を実現。目標の重要性や対策の恩恵、先進自治体の取り組み等を144頁にまとめ説明した。その後も市民の声を集めた動画作成や署名活動、市の職員と専門家を交えた面談などをしてきた。ついに国立市は日本トップクラスの目標と対策計画を発表。3人と仲間が目指してきたことが達成された。「市は政策内容の根拠と市民の参画に関心を持っていただけ私たちはそこに応えるようにした」と尾身さん。今後も市と対話しながら家庭・事業所・学校等でCO2削減が進むよう応援していく。



Information
ゼロエミッションを実現する会・国立
[仲間募集] 月2回のオンラインミーティングに参加でき、国立市在住・在学・在勤している方。
[連絡先] zeroemikunitachi@gmail.com

「あたりまえの日常を一刻も早く取り戻すために!」
「ニッポー設備災害支援隊」の技術支援 in 輪島

この年明けに能登地方で起きた震度7の大地震。現地のNPOなどと連携し、国立市から支援に駆け付けたのは、「ニッポー設備災害支援隊」だ。母体は谷保にある住宅設備関連の企業だが、じつはこれまで東日本大震災(2011年)、熊本地震(2016年)、そして房総半島台風(2019年)でも、いち早くプロの機材を抱えてボランティアで現地に向かっている。

今回も被害の大きかった輪島市において、水が使えるように水道関連の技術支援を行った。1月19日第一陣では、輪島市立河井小学校の屋外プールから長いパイプを繋ぎ、家庭用ポンプをつかって約3週間ぶりに水が流れるトイレを復旧させる。

2月2日第二陣では災害支援隊メンバーのほか、国立市上下水道工事店会、友人の技術者など総勢9名が参加。社会福祉法人佛子園の各施設(グループホーム、サ高住、高齢者デイ施設、ボランティア活動拠点)で、加圧給水ポンプ7台と1トンの仮設給水タンク7台を利用して給水を成功させ、さらに輪島カブーレ(まちづくりプロジェクト)の温泉施設に通じる給水仮設工事を行った。代表の田中友統さんは「ニッポー設備災

ニッポー設備災害支援隊のみなさん



害支援隊としても、とても貴重な経験でした。被害は甚大で、マンホールが飛び出ているところ、浄化槽が動いてしまっているところもたくさん見ました。復旧には時間がかかりそうですが、今後も応援していきたいです」と語っている。

ニッポー設備災害支援隊の災害支援活動にあなたもカンパしませんか

振込先 りそな銀行 国立支店(417)普通1945530
口座名 ニッポー設備災害支援隊 田中友統

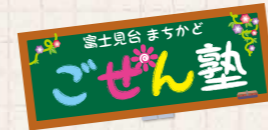
Information

ニッポー設備株式会社
国立市谷保619

[URL] https://www.nippo-setsubi.com/



屋外プールの水を利用してトイレを復活 仮設給水タンクを設置 蛇口からやっと水が出た!(代表の田中友統さん)



春はもうすぐ、
学びの一步をごぜん塾で始めませんか?

まだまだ寒い日が続きますが、まもなく春。新しいスタートをごぜん塾で。

<p>月 楽しく絵手紙</p> <p>毎月第4月曜日 10:15~12:00 1回1,000円 講師: 函師チヨ (日本絵手紙協会 公認講師)</p>	<p>金 ブラカゴづくり</p> <p>毎月第2金曜日 10:00~11:30 1回1,000円 材料費別500円~ (回数、材料費は作る物により変更あり) 体験参加可 体験料、材料費込み1,000円 (体験は小物入れ) 講師: ユウユウヒユミナ</p>	<p>土 キホンのデッサン</p> <p>毎月第2・4土曜 10:00~12:00 1回1,000円 講師: 山内唯志 (まちかどデッサン会)</p> <p>10:00~12:00 場所: プラムジャム</p>
<p>火 もう一度、書道にチャレンジ!</p> <p>毎週火曜日 10:00~11:30 入会金2,000円 1回1,400円 講師: 山根浩子 プロウタイム(こころを耕す書道の時間)</p>	<p>水 PC、スマホ、タブレット お困りごと相談</p> <p>毎月第2・4水曜 10:00~12:00 無料 講師: 隈井裕之 (国立せいさく所)</p>	<p>木 楽しい面白いドイツ語レッスン</p> <p>毎週木曜日 10:00~11:30 1回1,500円 講師: アンドレアス・ジモンゼン (語学と文化交流ジモンゼン)</p>
<p>金 ハワイアン音楽を聴きながら ~ハワイアンリボンレイ</p> <p>毎月第4金曜日 10:00~11:30 1回1,000円 材料費別500円~ (作る物によって変わります) 体験参加可 体験料、材料費込み1,000円 講師: ミリミシリボン Maiko (ミノアカリボンレイ公認インストラクター)</p>	<p>土 ロザルバの楽しいイタリア語</p> <p>毎月第1・第3土曜 各クラス月3,000円 ① 中級クラス 10:00~11:00 ② 初級クラス 11:00~12:00 講師: ロザルバ・ディ・メリリオ (イタリア語講師)</p>	

*参加希望の場合は、地域コラボ事務局にお問い合わせください。